

もくじ	1. 設置される方へのお願い.....1
	2. 安全上のご注意.....1
	3. 設置前のご確認.....2
	4. 設置方法.....2~6
	5. 仕上げ.....6
	6. 安全点検.....6
	7. お願い事項.....6

1. 設置される方へのお願い

- 本説明書は、家電収納ユニット用です。その他のキャビネットは、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください、キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、安全で正しい設置を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 取扱説明書は流し台に同梱されていますシステムキッチン取扱説明書をご覧ください。なお、家電収納ユニットのみご購入された場合は、弊社営業所から取扱説明書を取り寄せ、お客様にお渡しください。
- 本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後にお客様にお渡しください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください。

設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



警告

電源は必ず100V・15A以上の専用回路を使ってください。



火災の原因になることがあります。

電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。



接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になることがあります。

コンセントへの配線の接続は、確実に奥まで差し込んでください。



接続が不完全な場合は、接触不良やショートの原因になることがあります。



注意

設置完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみのないことを必ず確認してください。



扉の取付に異常があると、使用中に扉が落下してけがをするおそれがあります。

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示にしてがって、正しくお使いください。

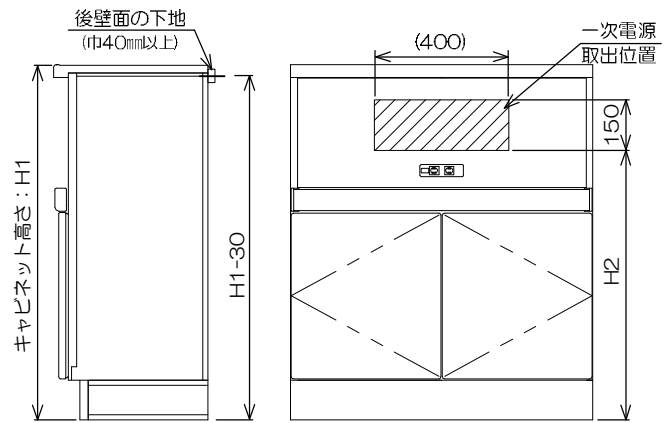


誤った使い方をすると、人体に影響がでたり、使用部材の損傷や劣化の原因になるおそれがあります。

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角・水平レベルを確認してください。
- 電気配線位置を確認してください。(図-1)

リーフトップ 高さ	H1		H2
	F-TK60の場合	F-NHK~の場合	
900	1145	1100	850
850	1095	1050	800
820	1065	1020	770

- 設置する場所の両端が壁の場合、壁間の寸法がキャビネット
総間口より6~7mm以上長いことを確認してください。
- 後壁面の下地が十分な強度を有するか確認してください。



(図-1)

4. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

1. 電気配線の接続

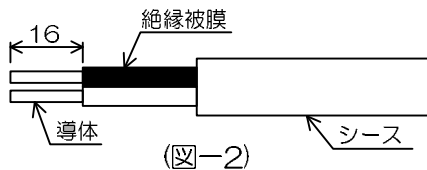


電気工事は、関連する法令・規定にしたがって必ず「有資格者」が行ってください。



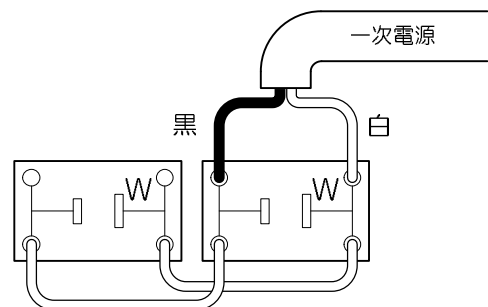
導体を傷つけないようにしてください。
接触不良やショートの原因になることがあります。

- ①1次電源のケーブルのシースと絶縁被膜をむいてください。(図-2)



(図-2)

- ②1次電源のケーブルを、コンセントの裏側の挿入面に直角に奥まで確実に差込んでください。(図-3)
差込み後、引っ張って接続の確認をしてください。



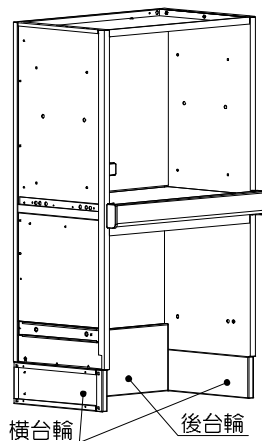
(図-3)

2. キャビネットの設置

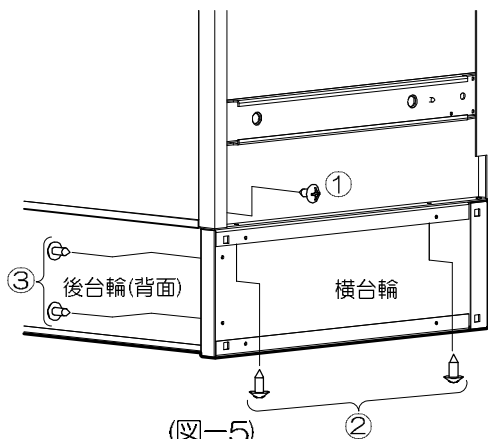
【1. 台輪スペーサーの取付】(F-TK60の場合のみ)

(レミューの扉・スライドタイプの場合は、レミュー設置マニュアルを参照してください。)

- ①横台輪、後台輪を取りはずしてください。(図-4、5)



(図-4)



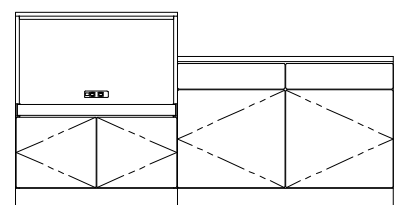
(図-5)

①→②→③の順にネジをはずして横台輪と後台輪を取りはずしてください。

- ②高さ900用の横台輪と①で取りはずした後台輪を、はずした手順と逆に取付けてください。
(後台輪はキャビネット下端位置に合わせて取付けてください。)

【2. 床面のレベル出し】

キャビネットを仮置きし、レベルが出ていない場合は床とキャビネット間に適当なスペーサーを入れてレベル調整を行ってください。(図-6)



(図-6)

【3. キャビネットの連結・固定】

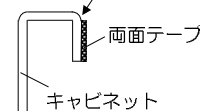
3-1. 段差用エンドカバー（P-ECTKS、P-ECNKS）の取付

（高さが異なるキャビネットと連結する場合のみ）

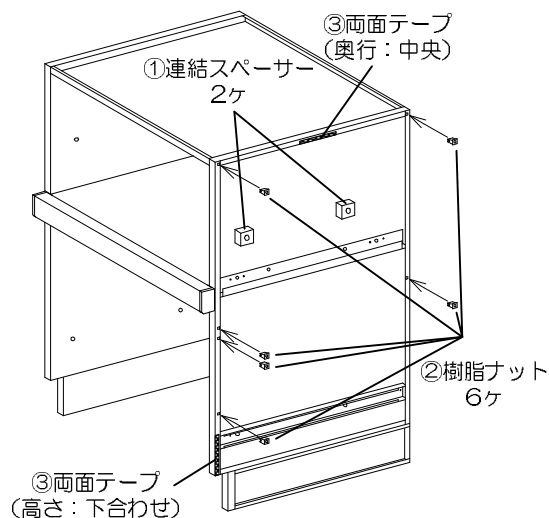
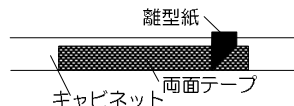
- ①上部連結穴（2ヶ所）に連結スパーサーの穴を合わせて貼付けてください。（図-7）
（ホーローキャビネットと隣接する場合のみ）
- ②キャビネットの角穴に樹脂ナットをはめ込んでください。（図-7）
- ③両面テープをキャビネットに貼付けてください。（図-7）

＜両面テープの貼付について＞

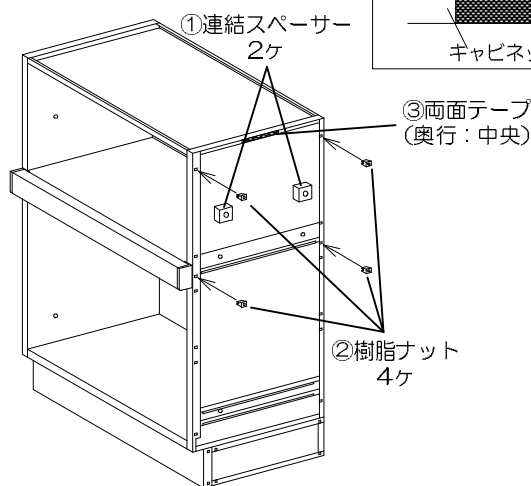
- ・曲線部にかからないように貼付



- ・後で剥がせるように、離型紙の片側の端を折り返しておく



i) P-ECTKSの場合



ii) P-ECNKSの場合

(図-7)

- ④キャビネットの前面・上面に合わせて エンドカバーをネジで固定してください。（図-8）
上部の2ヶ所はネジキャップ座金を介して固定し、ネジキャップを装着してください。

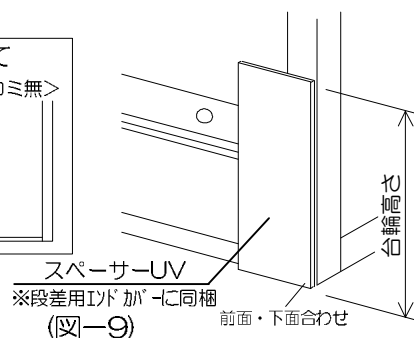
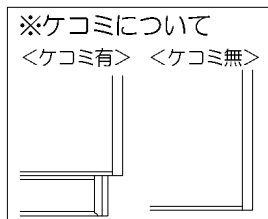
（注）電気ドライバーは使用しないでください。エンドカバーが損傷するおそれがあります。

- ⑤両面テープの離型紙をはがして、パネルを押付けてください。

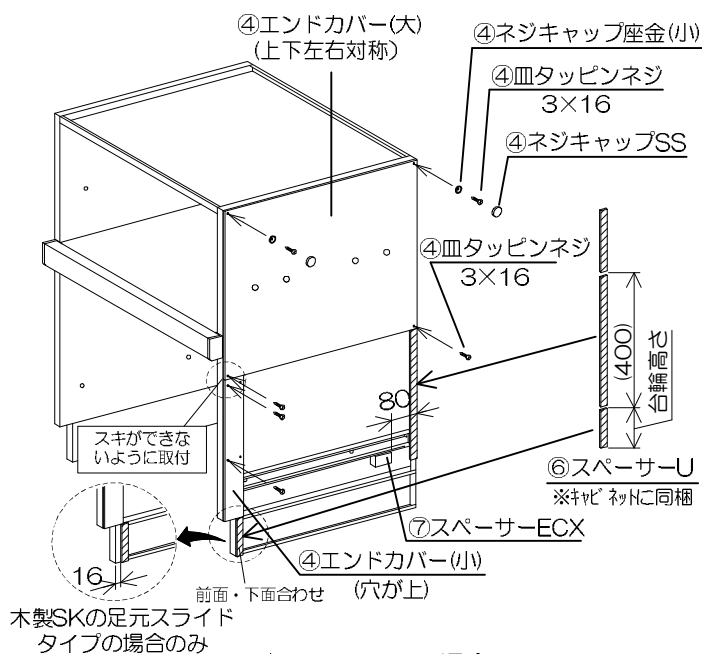
- ⑥スパーサーUを貼付けてください。
カットが必要な場合は、カットして貼付けてください。（図-8）

- ⑦奥行516mmのキャビネットに隣接する場合は、スパーサーECXを貼付けてください。（図-8）
（P-ECTKSの場合のみ）

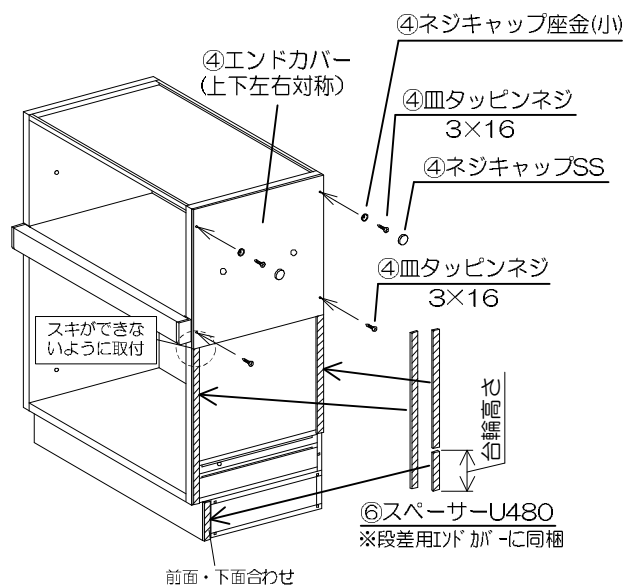
- ⑧隣接するキャビネットが『ケコミ無』の場合は、スパーサーUVを台輪高さにカットして貼付けてください。（図-9）（P-ECTKSの場合のみ）



(図-9)



i) P-ECTKSの場合



ii) P-ECNKSの場合

(図-8)

3-2.キャビネットの連結

①連結スペーサーの貼付け (同じ高さのキャビネットと隣接する場合のみ)

上部連結穴(2ヶ所)に連結スペーサーの穴を合わせて貼付けてください。(図-9)

②隣接するキャビネットとの連結

(1)ホーローキャビとの連結

上部・下部連結穴より連結ボルト・ナットで連結してください。(図-9、10)

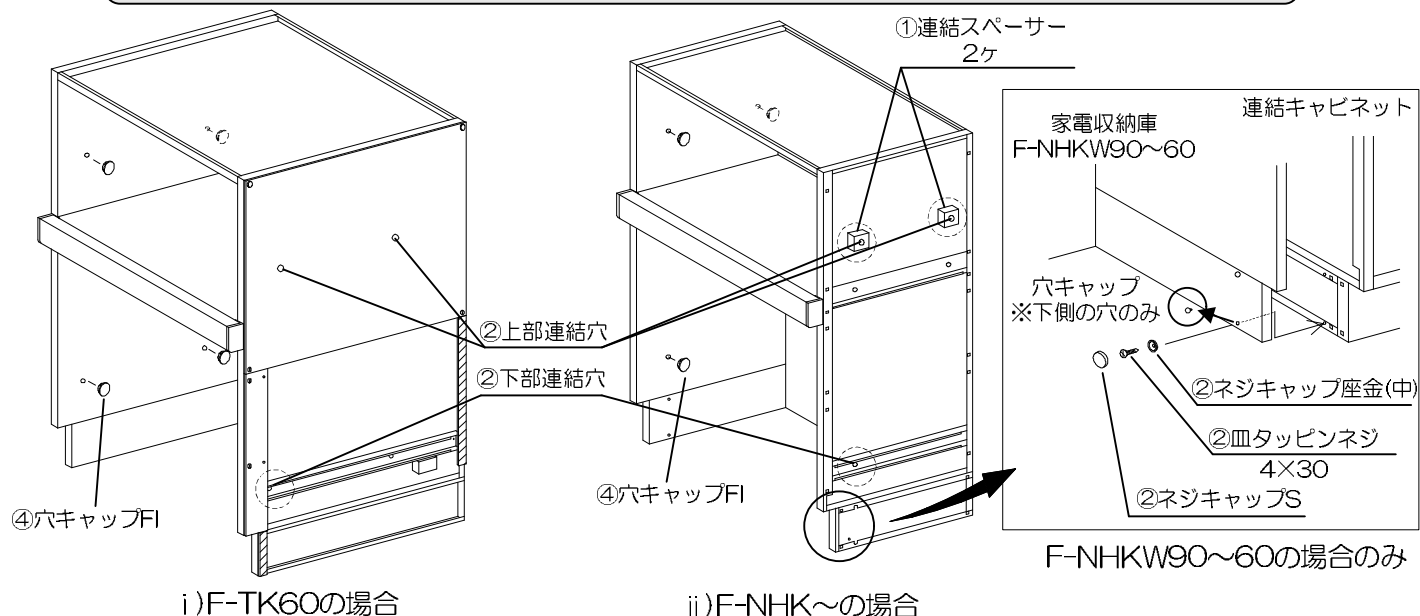
(2)木製キャビネットとの連結(ワゴンタイプの場合のみ)

下部連結穴よりネジキャップ座金(大)を介してネジで固定してください。(図-9、11)

(3)横台輪の連結(F-NHKW90~60の場合のみ)

横台輪に付いている穴キャップを取はずし、ネジキャップ座金(中)を介してネジで固定し、ネジキャップSを装着してください。(図-9)

(注) 電気ドライバーは使用しないでください。締めすぎるとキャビネットが変形するおそれがあります。



i) F-TK60の場合

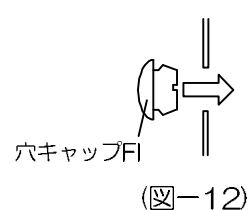
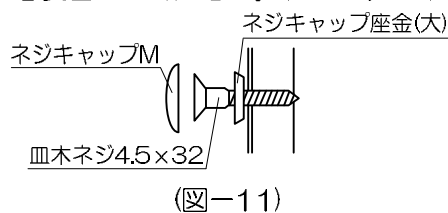
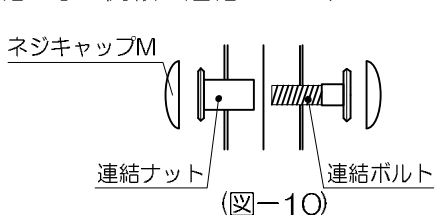
(図-9)

ii) F-NHK~の場合

③キャップの装着

連結ボルト・ナット、ネジキャップ座金(大)にネジキャップMを装着してください。(図-10、11)

連結しない側板の連結穴にはネジ穴キャップFIを装着してください。(図-9、12)



(注) キャビネットの連結に使用するネジと、カウンターの取付に使用するネジは似ています。間違えないように使用してください。

<キャビネット連結用>



皿木ネジ4.5×32

<カウンター取付用>



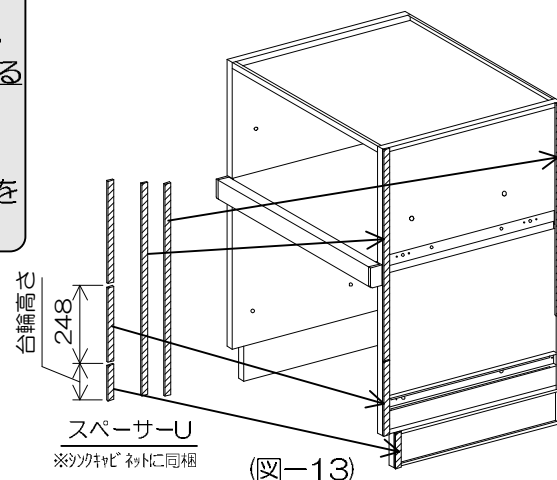
皿タッピンネジ4×30・25

(注) ●下部の連結はキャビネット間にスキ間がないようにするために行ないます。
連結するキャビネットを密着させた状態で軽く締め付けてください。
強く締め付けすぎるとキャビネットが変形し、引出の開閉が重くなるおそれがあります。
●電気ドライバーは使用しないでください。
●設置完了後に引出の開閉を確認して、重いようであれば下部の連結を緩めて調整してください。

3-3.スペーサーの貼付け

(F-TK60で段差用エンドカバーを取付け無い場合のみ)

間口調整のため、スペーサーUをカットしてオープンにならない側に貼付けてください。(図-13)



-4.キャビネットの固定

①壁面への固定

天板からネジ2本で壁面に固定してください。(図-14)

②床固定(ワゴンタイプのみ)

オープンになる場合は、横台輪から床にネジで固定してください。(図-14)

②トラスタッピンネジ
4×25

①ナベタッピンネジ
3.5×30

(図-14)

3. オープン用エンドカバーの取付

①固定金具の取付、固定棧の貼付

エンドカバー固定金具を側板上に取付け、固定棧を側板下に貼付けてください。(図-15)

②樹脂ナットの取付

樹脂ナットをキャビネット角穴および金具穴に差し込んでください。(図-15)

③ソフトテープの貼付

ソフトテープをエンドカバーに貼付けてください。(図-16)

④エンドカバー(大)・(小)の取付

ネジ、ネジキャップ座金で樹脂ナットにネジ止め後、ネジキャップを装着してください。(図-17)

①固定金具

①皿タッピンネジ
4×10
※金具前側の穴を固定

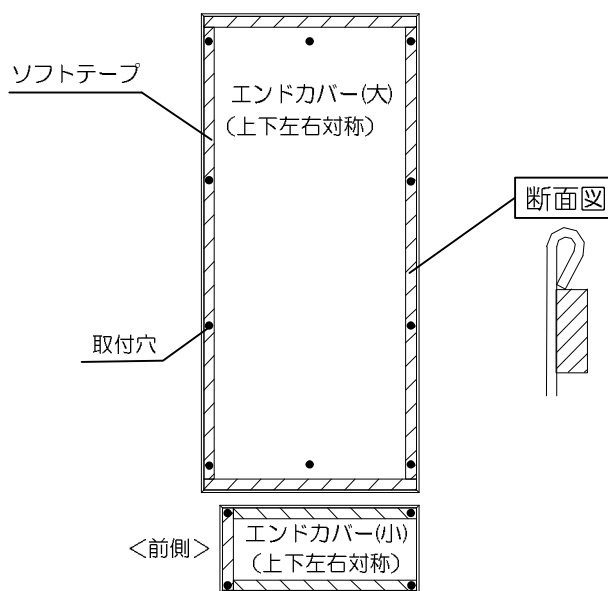
②樹脂ナット
※金具後側の角穴に取付

②樹脂ナット

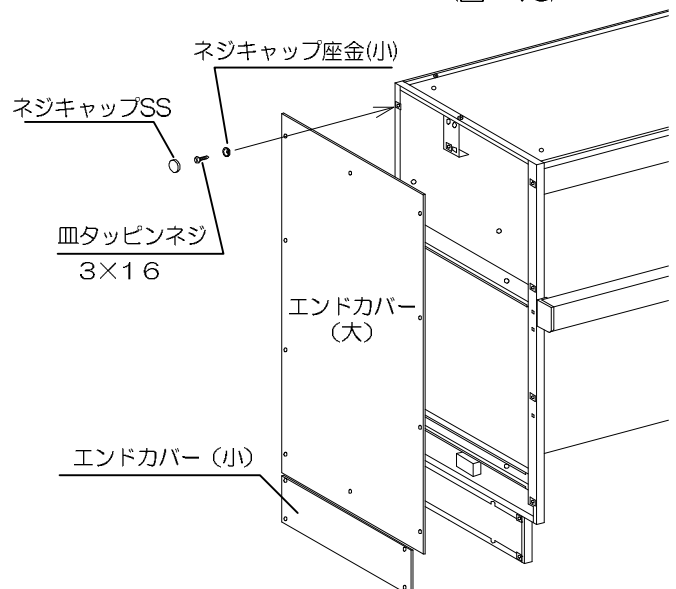
①固定棧

(図-15)

- 注) 1. エンドカバー(小)を取付けてからエンドカバー(大)を取付けてください。
2. エンドカバー(大)と(小)との間にスキがないようにしてください。
3. 固定棧へのネジ打ちは、樹脂ナットへのネジ打ち終了後に行ってください。



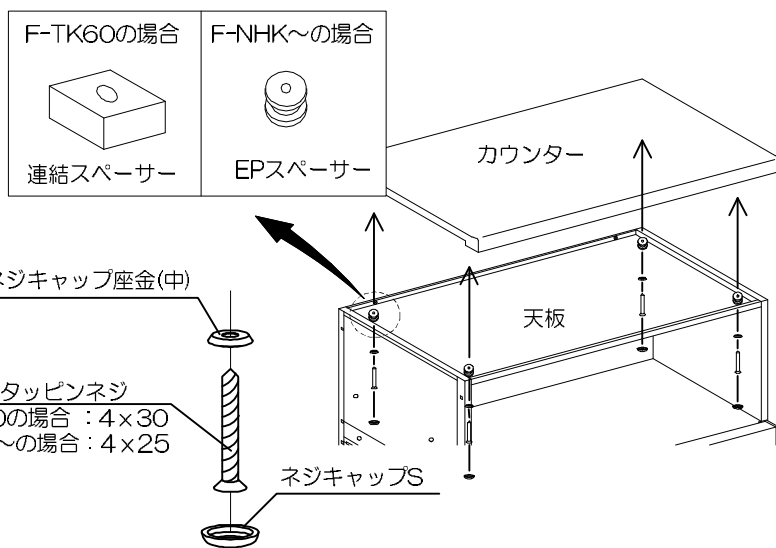
(図-16)



(図-17)

4. カウンターの取付

- ①スパーサーの貼付
天板の穴に連結スパーサーまたはEPスパーサーの穴を合わせて貼付けてください。(図-18)
- ②カウンターの固定
カウンターをキャビネットにあわせて設置し、天板からネジキャップ座金を介してネジ4本でカウンターを固定してください。(図-18)
- ③キャップの装着
カウンター固定ネジにネジキャップSを装着してください。(図-18)

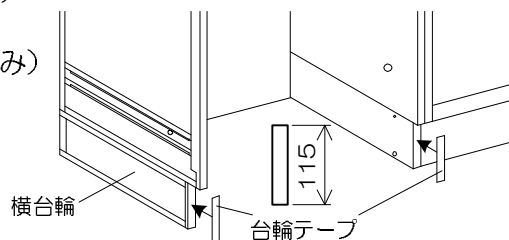


5. エンドパネルの取付

シンクキャビネットに付属のエンドパネル設置説明書にしたがって設置してください。
(レミューの場合は、レミュー設置マニュアルを参照してください。)

6. 台輪テープの貼付け (レミューを除くワゴンタイプの場合のみ)

シンクキャビネットに付属の台輪テープをカットし横台輪の前木口部分に貼付けてください。



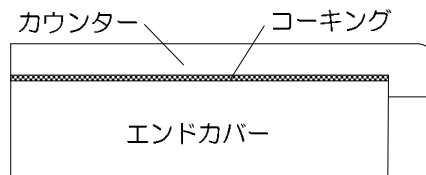
7. 扉の調整

シンクキャビネットに同梱されているシステムキッチン取扱説明書または設置説明書を参照して、調整を行ってください。

5. 仕上げ

【1. コーキング処理】

- カウンターの周囲等、必要と思われる部分をコーキング処理してください。
- エンドカバーを取付けた場合は、カウンターとエンドカバーとのスキをコーキング処理してください。(図-19)



【2. 清掃】

カウンター及びキャビネットの汚れ、ゴミ等は中性洗剤をつけた布でふき取ってください。

6. 安全点検

- コンセントが通電していることを確認してください。
- 扉の傾き、ガタツキや丁番のゆるみがないことを確認してください。

7. お願い事項

【1. 商品の養生】

すべての設置が完了しましたら、カウンター及びキャビネットを保護養生してください。

【2. 梱包材その他部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタANDARD株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL 06-6962-1531